

R6「出張版 市長と語らんまいけ」での提言等と回答要旨について

市ボランティア連絡協議会

提言等の項目	R6に開催の「出張版 市長と語らんまいけ」		
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨	進捗状況(R6.5.24現在)
①リタイア後の男性のボランティア活動への参加	リタイア後の65歳以上の男性は、ボランティアなど、外に出て積極的に活動しておられる方が少ないように感じる。社会で培った経験や技術、能力を活かし、外で活躍できるようなきっかけづくりを行政側から行うことはできないか。	男性の積極的なボランティア参加は大切だと考えています。ボランティアへ参加してもらうきっかけづくり、意識づけの方法を検討します。	ボランティアを効率良くマッチングさせるプラットフォーム『AVS』を活用し、あらかじめの登録などをせずにボランティアに参加できる仕組み作りに取り組んでいます。老若男女問わずボランティア参加を増やしていくため、今後は募集する団体へも周知し、行事の担い手不足等の解消にも繋げていきます。
②ボランティア休暇	特に若者のボランティア参加が少ないように感じる。現在、ばいこ村では若いスタッフが積極的にボランティアへ参加できるよう、ボランティア休暇を導入している。滑川市をよりボランティアに積極的なまちにするため、例えば、ボランティア休暇を制定した企業へ市から何か支援してはどうか。	滑川市の企業に、どの程度ボランティア休暇制度が導入されているのか、ボランティア休暇が取りやすいような環境づくりを行っているのかを調べた上で、どのような助成が可能なのかを検討します。	市内企業におけるボランティア休暇制度の導入実績は把握しておりませんが、国の令和5年就業条件総合調査の概況によると、全国的に4.4%と低いようです。今後、市内企業に対し本制度導入の後押しになるような支援ができないか、検討してまいります。
③消防団員	新聞に滑川市の消防団員が少ないという記事が載っていた。今後、消防署や消防団員がどう活躍しているかなど、消防の大切さを子ども達へ教え込むことが一番大切だと思う。滑川市として考えや策はあるか。	市民の安全安心、生命・財産を守るために地域の消防団は必要だと考えており、消防団員数が減少傾向にあることは危惧しています。また、若いうちから消防に関する教育をしていくことも大切だと考えています。現在、消防団員確保のため、総合体育センターのジムの利用券の配布やあいらぶ湯の入浴割引を行うなど福利厚生の上に努めております。今後さらに福利厚生を充実させ、消防団員の確保に取り組んでいきます。	消防団員確保のため、向施設の利用に際し回数を制限しない助成制度(R6.5月～)に見直すなど、福利厚生の上に努めております。今後も消防団員の活動の周知に取り組むとともに、更に団員の福利厚生の実現にも取り組んでまいります。また、子ども達への教育活動として、社会科の学習、消防署への見学や避難訓練を通じて消防の役割を学んだり、市幼少年防火委員会が年間を通し、子ども向けの消防に関するイベントを開催し、消防活動の周知や消防教育の啓発にも取り組んでいます。今後も子ども達が消防に対する関心を深めるための取り組みを行ってまいります。
④手話、障がい	手話や障がいについて広める機会をさらに作ってほしい。	滑川市は県内唯一「手話言語条例」を制定しており、手話を勉強している職員が多数います。今後も引き続き、職員の手話の技術習得に力を入れていきます。また、去年は障がい者グループとの「出張版市長と語らんまいけ」を開催しました。いただいた意見や要望を、市の施策に反映していく取り組みを行っています。	聴覚に障がいのある方について理解を深め、実際に手話を覚えていただくことを目的とした手話講座を令和5年度においては、約20カ所で開催し、延べ800人の方に参加していただきました。また、毎年開催している障害者週間においても、障がいのある方の啓発や手話の普及活動を実施しています。今後もさまざまな場において、手話の普及や障がいのある方の活躍の場のセッティングなどの啓発活動をより工夫をしながら取り組めます。
⑤手話通訳者、メカの音響	4/14(日)にメカで開催された防災講演会に手話通訳者がいなかった。また、メカ会場内で音の聞き取りづらい場所が多々あり、何を喋っているのか分からなかった。今後メカがさらに活用されていくのであれば、音響の配慮をお願いしたい。	配慮が足りず、申し訳ございませんでした。次回から手話通訳者を手配します。音響は、現在メカの設計業者と対策について話をしています。対応の時期は未定ですが、改善していきたいと考えています。	音響問題については、他からも同様の声をお聞きしており、メカの建築業者や設計業者に相談しているところです。必要最小限の経費で最も効果的な改善策を講じたいと考えております。